

岡山県立倉敷まきび支援学校 第1回 学校運営協議会 議事録

開催日：令和6年5月28日(火)
会場：大会議室

開会あいさつ（金島校長）

本日は、大雨警報のため臨時休業となった。今後も今日のような急な事態があると思うが、災害の時に強い学校を目指していきたい。

今年度は351名でのスタートとなった。だんだん規模が大きくなっていて今後の推移も読みにくい部分もあるが、本校のミッションを果たしていきたい。

委員自己紹介

学校運営協議会会長・副会長の承認

学校経営に係る基本方針及び重点課題について（金島校長）

昨年度の今頃にコロナが5類に移行され、アフターコロナの教育活動の在り方が形になってきているところである。完全にコロナ禍前に戻すのではなく、児童生徒を第一に考えた運営を目指したい。

本校の教職員がそれぞれの得意分野を発揮したり、地域の方やボランティアの方と支え合ったりしながら、毎日の登校が楽しみになるような学校になるための環境作りに力を入れたい。

いじめ問題対策基本方針（岸本教頭）

いじめ問題対策基本方針はホームページにアップしたり、PTA 総会、学校運営協議会で取り上げたりして保護者や地域に広く知らせている。

昨年度は認知件数が10件を超えた。その中には児童生徒対象に実施したアンケートから明らかになったものもある。今年度も早期発見、迅速な対応をキーワードにいじめ問題に取り組んでいく。

グループ協議

就労班

今年度も事業所参観日（就労系）を予定している。有意義な会になるよう、時間配分や内容を検討中である。講演は障害者を受け入れている企業に依頼をしている。また、より多くの方に興味を持っていただけるよう、案内を商工会報に同封したり、ハローワークに知らせたりして、広く周知できるように努める。

環境・安全班

昨年度の取り組みを振り返り、今年度も継続できそうなもの（清掃活動、プランターの配付、あいさつ運動など）、形を変えて実施できそうなもの（花壇の整備、避難所体験など）の確認を行った。

ボランティアについても、募集方法や活動内容について委員の方からのアイデアをいただいた。

福祉班

今年度も保護者同士の交流、研修の場として、まきびカフェの実施を3回計画している。まきびカフェの開催を箭田小学校、真備中学校にも知らせる予定である。それにより、間口が広がることを期待している。真備町内にも広げていけたらと考えている。

出張相談会も実施する予定である。福祉とつながる良い機会として、保護者にも働きかけていく。

教育班

くらしき作陽大学の委員の方と情報交換を行った。

閉会あいさつ（中山さん）

今年度も学校運営協議会が有意義な会になるよう、協力をお願いしたい。地域と学校が協力し合い、各班力を合わせて取り組むことを期待している。